

The Japan Association of Radiological Technologists  
ネットワーク・ノウ

# Network Now

2021 No.542

2 / 1

JART情報  
<http://www.jart.jp>

発行所 公益社団法人日本診療放射線技師会  
〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1  
世界貿易センタービル31階  
TEL. 03-5405-3612 FAX. 03-5405-3613



## 2020年度 第7回理事会 開催される (Web併用)

2020年12月11日(金)午後2時より、2020年度第7回理事会がWeb会議システムを併用して開催された。本理事会は理事23人の出席により成立した。

開催に先立ち、上田会長より新型コロナウイルス感染症への対応や感染対策への感謝とともに、引き続き国民の健康維持への協力についてあいさつがあった。

議題は、「諸規程見直しについて」「2021年度事業計画総括案について」「創立75周年記念式典準備委員会設置について」「2020・2021年度委員委嘱等について」「本会Webツールの企画提案について」「生涯教育システムの概要について」「タスク・シフト/シェアの推進に伴う既有資格者に対する追加研修」「フレッシュャーズセミナー開催要綱の変更について」「第37回学術大会開催方法および参加費について」「第37回学術大会サポート業者選定について」「会誌目次案・Network Now台割案について」「会員情報システム(JARTIS)の納品および支払いについて」「入会者・退会者の承認について」であった。

「タスク・シフト/シェアの推進に伴う既有資格者に対する追加研修」では、見玉副会長より既有資格者への告示研修が義務化される予定であることが説明され、2021年6月から全ての診療放射線技師に対してオンライン講義および実技による研修が開始できるよう準備を進めることで承認された。



報告事項は、「2020年度中間監査報告」「会長・業務執行理事報告」「会員動向報告」「月次決算報告」「次年度予算進捗報告について」「第81回定時総会会場キャンセル料金について」「都道府県技師会長および若手会員との懇談会企画について」「綱領見直し委員会報告」「編集委員会報告」「2021・2022年度会誌・Network Nowの契約について」「広報委員会報告」「会員情報システム委員会報告」「調査委員会報告」「医療被ばく安全管理委員会報告(医療被ばく低減施設認定更新報告)」「学術教育委員会報告」「国際委員会報告」「診療報酬政策立案委員会報告」「医療安全対策委員会報告」「災害対策委員会報告」「入会促進委員会報告」「人材育成委員会報告」「臨床実習指導教育委員会報告(臨床実習指導施設登録報告)」「統一講習会実施運営委員会報告」「医の倫理審査委員会報告」「業務改善推進委員会報告」「放射線機器管理士分科会報告」「第36回日本診療放射線技師学術大会について」「地域理事報告」「新事務所移転実行委員会報告」「その他委員会報告」であった。

最後に、江田理事より今後のスケジュールが確認され、本理事会は終了した。

詳細は、2020年度第7回理事会議事録(抄)を参照されたい。



## 第7回 医師の働き方改革を進めるための タスク・シフト/シェアの推進に関する検討会 開催される (Web開催)

2020年12月11日(金)、第7回医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会が開催された。本来であれば2020年3月下旬に開催される予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて検討会が中止・延期となり、今回はオンラインで開催された。

第7回検討会ではこれまでの議論の整理が行われ、医師と看護師のみが行っていた静脈路確保とそれに関連する業務については、診療放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士も行うことが可能になることや、救急救命士が病院前で行ってきた救急救命処置を病院外来でも実施することなど、法令改正を含めたタスク・シフト/シェアの方向性が取りまとめられた。今後、診療放射線技師法などの改正案は「医師の働き方改革関連法案」として、次期通常国会に提出され成立を目指す。

法改正を伴わない業務については、職種に関わりなく推進する「患者への説明と同意」「各種書類の下書き・仮作成」「診察前の予診・問診」「患者の誘導」のほか、薬剤師・看護師・診療放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士・医師事務作業補助者それぞれの職種に推進する業務について整理された。診療放射線技師について推進するものとしては①血管造影・画像下治療 (IVR) における医師の指示の下、画像を得るためカテーテル及びガイドワイヤー等の位置を医師と協

働して調整する操作②医師の事前指示に基づく、撮影部位の確認・追加撮影オーダー——である。

また法改正を伴う診療放射線技師の業務としては①静脈路確保とそれに関連する業務 (造影剤を使用した検査やRI検査のために静脈路を確保する行為、RI検査医薬品を注入するための装置を接続し、当該装置を操作する行為、RI検査医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血する行為)②動脈路に造影剤注入装置を接続する行為 (動脈路確保のためのものを除く)、動脈に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為③CTコログラフィ検査等の下部消化管検査のため、注入した造影剤及び空気を吸引する行為④上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為⑤医師又は歯科医師が診察した患者について、その医師又は歯科医師の指示を受け、病院又は診療所以外の場所に出張して行う超音波検査——である。次期通常国会において法案が成立すれば、2021年8月ごろからこれら業務の研修を実施することになる。

なお、2020年12月23日に「医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会 議論の整理」が公表されているので、ご参照いただきたい。

## 第6回および第7回医療放射線安全管理責任者講習会 開催される (Web併用)

第6回および第7回医療放射線安全管理責任者講習会が、2020年12月6日(日)、20日(日)の午前9時30分から午後5時10分まで、神戸大学医学部会館シスメックホール(兵庫)、福岡県看護協会ナースプラザ福岡(福岡)でそれぞれ開催された。

本講習会は、医療放射線安全管理責任者を育成するために診療用放射線の安全利用のための指針のひな型を提示し、併せて中小病院および診療所を含む全ての医療機関へ情報提供をすることを目的として開催している。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、第6回・第7回医療放射線安全管理責任者講習会の修了者/参加申込者数は、それぞれ41/52人、42/56人であった。

会場は広い施設であり、感染対策を会場型講習会開催ガイドライン(新型コロナウイルス感染対策)に基づいて十分な対策を行った上で実施された。

中村(勝)業務執行理事の司会進行の下、本講習会が開始され、Web上で上田会長のあいさつがあった。

講習会の内容は、「医療法施行規則一部改正の経緯と日本

診療放射線技師会の取り組み」「医療法施行規則および関連通知」「診療用放射線の安全利用のための指針の作成」「正当化とリスク、放射線障害への対応」「被ばく線量の最適化とDRL」「線量の記録」「患者への説明」「医療放射線の安全管

理における放射線機器管理士の役割」「医療被ばく低減施設認定」であり、大変充実した内容で参加された会員も熱心に聴講していた。



シスメックホール (兵庫)



ナースプラザ福岡 (福岡)

## 読影の補助分科会 第1回Master's eye seminar 開催される (Web開催)

2020年12月9日(水)午後7時より、第1回Master's eye seminarがWeb配信で開催された。本セミナーでは、さまざまな症例画像を供覧しながら、異常所見の検出能力の向上と異常所見に関する知識を養うことを目的としている。待ちに待った全国Web配信となったが、Zoomを用いたオンラインセミナーであるため、出席確認などの事務手続き、またトラブルのリスクを極力抑えるための人数制限として、先着70人の限定配信となった。

当日のプログラムは「読影の補助分科会のこれまで、これから」と題して、加藤京一分科会長(昭和大学大学院)が登場した。内容は、「読影」と「読影の補助」の違い、これまで10年間の分科会の実績紹介と、新しく発足した「読影の補助分科会」の今後についてであった。目標は、①読影の補



助に対する関係法令範囲内の具体的な業務内容を検討する ②読影の補助教育システムを構築し全国的に展開する ③読影の補助認定技師制度についての検討を進めていく——とのことであった。

次に、「実臨床に役立つ画像の見方、考え方 胸部：孤立性結節影」と題して、吉田和則分科会委員(東京医科大学病院)の講義となった。主な内容は、孤立性結節影の形状・大きさ・辺縁性状・内部性状、経時的変化における肉芽腫形成機序、肺実質の器質化、スピクラ、分葉状の所見に対する考え方、そして経過観察に必要となる結節の体積倍加時間・体積倍加率などについて解説がなされた。

なお、募集人数制限などで当日参加できなかった皆さまには、後日、e-ラーニングによる視聴が予定されている。



加藤京一分科会長



吉田和則分科会委員

## 2020年度 教育委員幹事会 開催される (Web開催)

2020年12月12日(土)午前10時より、2020年度教育委員幹事会がWeb会議で開催された。各地域の地域理事、教育委員幹事および教育委員、上田会長、児玉副会長、江藤副会長、富田副会長、中村(勝)業務執行理事、江田理事、江端理事、中村(泰)理事、北村理事、西川理事、学術教育委員会 高橋委員、木村専門職、鷺見専門職、倉持事務員が出席した。

初めに、上田会長より日ごろの会務遂行の協力について感謝の意が述べられた。高橋委員の司会の下、議事が進行された。

議事は、「令和2(2020)年度学術関係事業報告」「令和3(2021)年度学術関係事業計画(案)」「令和3(2021)年度基礎講習医療基礎コース(ADセミナー)の開催について」「令和3(2021)年度診療放射線技師基礎講習基礎技術コース



の開催について」「令和3(2021)年度フレッシューズセミナーの開催について」「業務拡大に伴う統一講習会の開催について」「分科会主催講習会の開催について」「生涯教育システムの概要」「e-ラーニングシステムについて」「令和3(2021)年度診療放射線技師学術大会について」「経理処理について」であった。

「業務拡大に伴う統一講習会の開催について」では、児玉副会長より今後の研修予定についての全体説明に加え、現行の統一講習会の継続実施について説明された。「生涯教育システムの概要」では、中村(勝)業務執行理事より、会員が日常診療における知識の習熟度レベルと到達目標が把握できるクリニカルラダー方式を取り入れた生涯教育システムの構築について、スライドを用いて具体的な説明がなされた。

各議事について多くの質問が挙がり、活発な意見交換がなされた。最後に児玉副会長より閉会のあいさつがあり、終了となった。



## 事務局移転のお知らせ

INFORMATION

現在、事務局が入居する世界貿易センタービルは、所在地の再開発に伴い本年春以降に取り壊しが決定しており、これに伴い新事務所への移転について一昨年来検討を進めてまいりましたが、このたび下記の通り移転する運びとなりました。

○所在地：東京都港区三田1-4-28 「三田国際ビル」22階

○移転日：2021年2月22日(月)

移転日前後におきましては種々の作業のため、下記の期間、電話対応およびメール対応を一時休止させていただきます。会員の皆さまにはご迷惑をお掛け致しますが、ご理解とご協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。なお、会員情報システムは下記期間中も運用を中断することなく利用可能ですので、念のため申し添えます。

### ●電話対応等一時休止期間

(自) 2021年2月19日(金) 午後(0:30～) (至) 2021年2月22日(月) 終日

なお、このたびの緊急事態宣言発令に伴い、万が一、新事務所内装工事などに遅延が生じる事態となった場合には移転期日を変更する可能性がございます。これに伴い上記内容に変更が生じた場合はホームページでお知らせしますので、よろしくお願い致します。

また新事務所の電話番号につきましては移転に伴い変更となりますが、番号が決定次第、会員の皆さまにお知らせしますので、併せてよろしくお願い致します。



# 診療放射線技師のための フレッシューズセミナー 開催報告

## 福井県 (Web併用)

公益社団法人福井県診療放射線技師会 副会長 村中 良之

2020年11月28日(土)、福井県診療放射線技師会事務所においてフレッシューズセミナーを開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症対策を順守しての開催となりました。参加者は本年度に福井県内の施設に採用された9人です。例年であれば、すでに勉強会や研究会などが開催されており、何度か顔合わせができていた頃ですが、それも行えなかったため、本セミナーは所属施設以外の技師と交流できる貴重なものとなりました。

初めに、東京からWebで上田会長のごあいさつがありました。東京タワーが見える良い環境に日本診療放射線技師会の事務所があることが分かったと思います。

セミナーの内容は「技師会について」「医療安全」、そして「感染対策」では、放射線業務における感染について感染管理認定看護師が新型コロナウイルス感染症対策を中心に話されました。「CT撮影の基礎」では、CTを始める上で大事なことを、「胸部単純写真について」で



は、1枚の単純写真から胸部の構造を理解することを学びました。レントゲン写真の肺の黒い部分は空気だけではなく、その構造を標本を見て理解しました。また講師が参加者2人ごとに、今では施設でほとんど見る機会がなくなった胸部レントゲンフィルムとシャウカステンを使い、胸部写真の見方を教えました。最適な肺野濃度を知ることで、適切な胸部画像を理解できたと思います。

従来であれば、本セミナーは県内の新人診療放射線技師の顔合わせの場でもあり、今後のつながりをつくってもらうため、セミナー後に懇親会を行っていましたが、このご時世でそれも行うことができなかったため、少し不完全なものになってしまいました。しかし、短い時間でしたがこの出会いを大切に、いつまでも関係の続く同期として交流を続けてほしいと願っています。

## 京都府 (Web開催)

公益社団法人京都府放射線技師会 学術理事 中川 政幸

技師会入会促進事業「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」について、新型コロナウイルス感染拡大のため、理事会、学術委員会においてWeb対応の検討を行い、2020年11月1日(日)午後3時よりMicrosoft Teamsを用いて開催することができました。

従来、4時間程度かけて行われたセミナーを90分に凝縮し、「胸部基礎」後藤正、「感染対策」四丸真俊、「医療安全」片山雅人、「エチケットマナー」丸山久喜による4講座、河本勲則会長による技師会の概要、入会についての説明を行いました。

参加概要は、事前に把握できた新人44人に案内状を送付し、参加登録をした27人中19人が参加、既入会者などを合わせて36人となりました。参加者には技師会未入会の方もおられるので、各自のカメラ・マイクをOFFにし、質疑はチャット対応としました。参加者の満足度は分かりかねますが、講師陣の努力によりスムーズに分かりやすく講義が行えたので、充実した内容だったと感じています。

当初、Web開催に不安はありましたが、開催してみれば会場設営、移動や経済的負担、さまざまな時間などが

軽減できるので、開催する側も参加する側も対応しやすかったのではないかと考えます。そのためこれからの学術活動は、Web対応を活用していきたいと思いを。

早速、2月にCT・MRIセミナーをTeamsで2回開催します。多くの方々の参加を期待しています。



## 大阪府 (Web開催)

公益社団法人大阪府診療放射線技師会 副会長 藤田 秀樹

2020年11月29日(日)に、フレッシューズセミナーを開催しました。例年、大阪は参加者が多く、先が見通せない状況だったので、会場参加型は断念しWeb配信のみとしました。

講師の先生方には、事前にPowerPointでスライドショーを記録して、講義の動画を作成していただきました。これらの講義の動画に加え、開始前の案内、開会あいさつ、休憩時間(活動風景)、閉会あいさつ、閉会後のエンドロールの動画も作成し、ゲーム配信などに利用されているOpen Broadcaster Software(OBS)Studioを利用して、一つの動画ファイルにまとめました。当日は午後1時から会長の開会あいさつが開始されるように、正午から動画(開始前の案内)をスタートさせ、Zoom

で配信しました。何度もリハーサルを重ねましたが、やはり配信が確認されるまでは落ち着きませんでした。最後のエンドロールが流れてようやくほっとしました。

参加者は58人でしたが、ビデオとマイクはオフにいただいたので、参加者の反応が全く分からず、また毎年開催している情報交換会も開催できなかったのが非常に残念でした。ただ、今回の経験はその後の研修会や学術セミナーで役に立っています。延期していた学術大会もハイブリッドで開催するめどが立ちました。

Webセミナーは今後も主流になるかもしれませんが、早くコロナが終息して情報交換会ができるようになってほしいと願っています。

**開始までしばらくお待ちください**

本日のプログラム (順番が入れ替わっています)

- 13:00~13:02 開会挨拶 大阪府診療放射線技師会 会長 田中 貴志
- 13:02~13:32 エキゾット・マナー 社会医療法人大連会 森之宮病院 田中 貴志
- 13:32~14:02 医療コミュニケーション 医員会 八尾総合病院 表利 知幸
- 14:02~14:25 入会促進 大阪府診療放射線技師会 副会長 藤田 秀樹
- 14:25~14:35 休憩
- 14:35~15:02 感染対策 日本生命病院 ツセイ予防医学センター 中村 文美
- 15:02~15:33 医療安全 医員会 八尾総合病院 西村 健司
- 15:33~15:43 休憩
- 15:43~16:03 気管支解剖 大阪府(急)の医療センター 石黒 秋弘
- 16:03~16:30 疲ぼく削減 社会医療法人 生利会バドランド総合病院 鈴木 賢昭
- 16:30~16:32 閉会挨拶 大阪府診療放射線技師会 副会長 藤田 秀樹

☆注意事項  
Zoomのマイクはミュート、ビデオは停止しておいてください  
名前は申込者の氏名を表示させておいてください

**14:38**

撮影・録音 禁止  
No Photo, No Audio Recording

公益社団法人大阪府診療放射線技師会  
日本診療放射線技師会  
のためのフレッシューズセミナー

**活動の紹介と入会のご案内**

公益社団法人  
大阪府診療放射線技師会  
副会長 藤田 秀樹

公益社団法人  
日本診療放射線技師会

公益社団法人  
日本診療放射線技師会

## 兵庫県

公益社団法人兵庫県放射線技師会 会長 後藤 吉弘

兵庫県放射線技師会では、2020年11月28日(土)に「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」を開催しました。

本年度の事業計画は、新型コロナウイルスの影響のため開催を断念するものが多くありました。当初、フレッ

ッシューズセミナーも6月ごろの開催を目指して準備しておりましたが、全国的な自粛要請などがあり、一度は断念致しました。8月を過ぎたころ、全国的にも新型コロナウイルスの影響が落ち着きを見せたこともあり、再度開催準備をして11月に開催することができました。

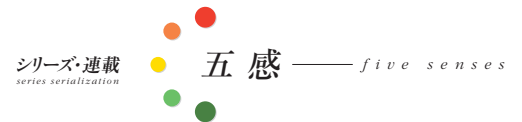
幸いにも大きな会場を確保することができ、定員の半数以下である23人の新人診療放射線技師の皆さまを迎えての開催となりました。当日は受付で検温を実施し、アルコールによる手指消毒を徹底していただきました。会場内の座席にもゆとりを持たせ、アクリル板による仕切りも設置しました。また受講生および講師はマスクを着用し、会場換気のため窓やドアは開けたままの開催となりました。例年と比べて参加型講義を最小限にすることで、形態こそ変化しましたが無事に終了することができました。本年度の新人診療放射線技師の皆さまにとって、診療放射線技師会に触れる数少ない機会として有意義な開催になったと感じております。

開催後も体調不良の報告などはなく、クラスターを発生させることなく終えられたことを安堵し、新人診療放



射線技師をはじめ、ご参加いただいた皆さまのご協力に感謝申し上げます。

## 2月の行事といえば



突然だが、2月のイベントといえば1番に何を思い浮かべるだろう？ 多くの方が節分かバレンタインデーだと思うが、私にとっては節分である。遠い昔はバレンタインデーにチョコがもらえるかソワソワしていた記憶もあるのだが…。

では、節分とはいったい何なのだろうか？ 暦の上での節分は農作業の目安となる「二十四節気」の一つで、立春・立夏・立秋・立冬の前日、つまり季節の変わり目を指す。しかし、江戸時代の後期には3回の節分は廃れて、立春の前日の節分だけが残った。立春が旧正月と時期的に近く、古い季節の邪気を払い、新しい季節に備えるという節分の習慣が受け入れられやすかったことが要因と考えられている。

一方、節分といえば豆まき・鬼退治などの行事があるが、こちらの由来は異なっており、平安時代に始まったとされる「追儺」と呼ばれる大みそかに行われていた宮中行事が元になっている。大みそかが旧暦の旧正月の前日であったのに対し、節分は二十四節気の立春の前日である。そのため旧暦であっても大みそかと節分は別物なのだが、どちらも同じ「年の変わり目」ということで、江戸時代に大みそかの行事である追儺を元にした「鬼やらい（鬼退治・豆まき）」が節分の日に行われるようになったといわれている。

次に、豆をまく理由であるが、「魔滅」といって、魔物を滅するという意味から、あるいは「魔目」といって、鬼の目を打つという意味であるとされており、いずれにしろ豆には鬼を追い払う力があると信じられていたためである。

このように、古くからの風習のため日本全国で行われるが、

地域によって変わった風習もある。例えば群馬県の鬼石地域では鬼が投げた石でできた町との由縁があり、「福は内、鬼は内」とあえて鬼を招き入れる掛け声をしている。また最近では全国に浸透した恵方巻きも、もともと関西地域の風習で「福を巻き込む」ということから、のりを巻いた恵方巻きが食べられるようになったそうだ。同じ関西でも長い歴史を持つ京都では、鰯を食べるしきたりが今でも残っているようで、そこから生まれた「鰯の頭を玄関先にも飾る文化もある。柗は鬼の目に刺さり、鰯は臭くて鬼が来ないようにという願いを込めているのである。ちなみにこの風習は「鰯の頭も信心から」ということわざの由来にもなっている。

これ以外にもまだまだ各地で変わった風習はあるが、ともかく「節分」は日本中に根付いた古来の風習である。おじさんの負け惜しみとの指摘は否定しないが、菓子メーカーの販売戦略によって広まったといわれる日本のバレンタインデーとは歴史（宗教的な意味を除く）が違うのである。

今年は新型コロナウイルスの感染の終息を願い、ブームにも乗って病魔という鬼を滅する（鬼滅）ことができるよう、皆さまも例年以上に節分の意味を考えながら、豆まきをしてみてもどうだろうか？

余談だが、わが家では節分にもう一つ重要な意味がある。鬼役の私に正確で尋常じゃない速度の豆を当ててくる嫁に、文句を言わず当てられ続けることで夫婦円満を保つことである。

（文責：北海道地域理事 富田伸生）

# レントゲン週間 イベント開催される



本会では、1895年11月8日のW. C. レントゲン博士によるX線発見を記念し、毎年11月2日～11月8日の一週間を『レントゲン週間』と制定している。

この『レントゲン週間』にちなみ、放射線の専門家として正しい知識を国民に伝えるとともに、私たちの仕事を知っていただくためのイベントとして、本年度も各県（診療）放射線技師会の協力を得て、各地でさまざまなイベントが開催された。

## AKITA

### 医療放射線画像展 2020

- 期 間：2020年11月7日(土)
- 時 間：10:00～15:00
- 会 場：ぼぼろーど（秋田駅東西連絡自由通路）でパネル展示
- テーマ：「放射線診療と診療放射線技師になるためには」
- 参加費：無料
- 参加者：90人 会員10人（運営） 一般市民80人

#### レントゲン週間イベント 医療放射線画像展 2020を開催して

本年度もレントゲン週間の時期に合わせて、医療放射線画像展 2020を開催することができました。会場では、私たちの業務内容の紹介や進路の説明について、市民向けに情報提供するポスターパネル展示を行いました。

今回は、新型コロナウイルスの影響や設置場所である秋田駅通路の改修工事のため、例年の規模を縮小しての開催になりました。開催に当たり「事前の広告は行わない」「スタッフはマスクの着用と手指消毒を行う」「観覧者に対して積極的な声掛けは行わない」「観覧者が密にならないようなポスター配置を行う」などの工夫を行いました。

結果として、事前広告などを行わないにもかかわらず、昨年と同様数の観覧者が集まり、また多くの質問を頂きました。こちらから声を掛けなくても観覧者側から質問やご意見があり、放射線医療や被ばくへの関心の高さが感じ取れました。また観覧者の中には昨年も来場してくれたという方がおり、コロナ禍でも開催してよかったとのことのお言葉を頂きました。このような状況下ではありませぬが開催する意義を感じました。

本年度は新型コロナウイルスの影響により、当技師会としても開催するかどうか悩みました。結果として規模を縮小してパネル展示のみを行うこととなりましたが、ある一定の成果はあったと感じました。今後も同様な状況は続くことが予想されますが、可能な限り継続開催を目指したいと思います。

(公益社団法人秋田県診療放射線技師会 担当理事 篠原 俊晴)



## HYOGO

### コロナ禍でのレントゲン週間

兵庫県放射線技師会では、毎年「レントゲン週間」を制定し、放射線に関する知識や診療放射線技師・兵庫県放射線技師会についての啓発に努めています。

例年であれば、レントゲン週間と兵庫県放射線技師会学術大会を同時開催しており、2019年度は、11月11日(月)～17日(日)をレントゲン週間とし、17日には学術大会を開催しました。

学術大会の恒例企画に、一般市民向けの市民公開講座を開催しています。

#### 【市民公開講座】(2019年度実績)

- テーマ「つながり、ひろげる技術」～思いをのせて～
- ・ 診療放射線技師の仕事
    - － より良い画像を提供するために出来ること－
  - ・ 変形性膝関節症に対する膝周囲骨切り術
    - － 人工関節に頼らず自分の膝で－

といった要領です。しかし、2020年度はコロナ禍での開催は難しく、学術大会の開催は断念せざるを得ませんでした。

同時期に開催しているレントゲン週間は、2020年11月2日(月)～8日(日)とし、兵庫県放射線技師会ホームページ上で、日本診療放射線技師会から提供いただいた放射線に関する13枚のパネルを、県民の皆さまが誰でも見られるかたちで掲載しました。異例づくしのコロナ禍での企画は非常に困難なものでした。

(公益社団法人兵庫県放射線技師会)



2019(令和元)年度のポスター





INFORMATION



第37回 日本診療放射線技師学術大会  
第23回 アジア・オーストラレーシア学術交流大会 (23rd AACRT)  
第28回 東アジア学術交流大会 (28th EACRT)

第3回 東京への道 Go To TOKYO

副大会長 白木 尚

(公益社団法人東京都診療放射線技師会)

「One for all, All for one」

この後の回で東京案内がいくつかあると思います、第3回は2月から始まる演題募集を踏まえてお願いの内容となることをご容赦ください。

タイトルは私の大好きな言葉です。Rugby World Cup (RWC) 2015の南アフリカ対日本戦での快挙、ノーサイド直前の攻防でトライを選択した勇氣に感動された方、少なくないと思います。そしてRWC2019日本開催でも、たくさんの感動がありました。その感動の中には、ゲームはもちろんですが、ラグーマンのすがすがしさに共感される部分も多かったのではないのでしょうか。小生、ラグビー経験者ではなく恐縮ですが、ラグーマンの精神に共感します。「フェアプレーの精神」「NO SIDE (ノーサイド) の精神」「One for All, All for One 自己犠牲の精神」です。

RWC2019の年に東京で開催された関東甲信越診療放射線技師学術大会では、サブテーマにこの言葉を掲げて「一人の患者のために、他職種のみんが協力して医療を行う」というチーム医療の推進 (All for one) と、「感染対策は一人のエラーが集団に影響してしまう」という医療安全の推進 (One for all) などを伝える大会としました。ラグビーでは、個人はチーム全体のために自己犠牲をし、チームは丸となって個人をサポートする「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」ですが、本大会では、何とか盛会裏となるよう「第37回は会員一人一人のスキルアップのために、みんなは第37回のために何とか演題を」ご協力のほどよろしくお願ひします。

これまでの学術大会はリアル開催、いわゆる生放送でしたが、第37回はハイブリッド開催なので、オンラインの部分では映画を作るようにいろいろなことができます。一般演題も一発勝負ではなく、ベスト発表での応募もできます。リアルの良さも残しつつ、将来はVRなども取り入れたハイブリッド開催になるのでしょうか…。

北海道放射線技師会、青森県診療放射線技師会、岩手県診療放射線技師会、宮城県放射線技師会、秋田県診療放射線技師会、山形県放射線技師会、福島県診療放射線技師会、茨城県診療放射線技師会、栃木県診療放射線技師会、群馬県診療放射線技師会、埼玉県診療放射線技師会、千葉県診療放射線技師会、東京都診療放射線技師会、神奈川県診療放射線技師会、新潟県診療放射線技師会、富山県診療放射線技師会、石川県診療放射線技師会、福井県診療放射線技師会、山梨県診療放射線技師会、長野県診療放射線技師会、岐阜県診療放射線技師会、愛知県診療放射線技師会、静岡県診療放射線技師会、三重県診療放射線技師会、滋賀県診療放射線技師会、京都府診療放射線技師会、大阪府診療放射線技師会、奈良県診療放射線技師会、和歌山県診療放射線技師会、徳島県診療放射線技師会、香川県診療放射線技師会、高知県診療放射線技師会、愛媛県診療放射線技師会、高知県診療放射線技師会、佐賀県診療放射線技師会、熊本県診療放射線技師会、大分県診療放射線技師会、宮崎県診療放射線技師会、鹿児島県診療放射線技師会、沖縄県診療放射線技師会

は、日本診療放射線技師会、東京都診療放射線技師会、第37回大会のために！ 日本診療放射線技師会、東京都診療放射線技師会 は、全国技師会のために！

\*全国技師会さまのロゴ・会名を、ホームページより拝借したことをご容赦ください。



# 第37回 日本診療放射線技師学術大会

37<sup>th</sup> Japan Conference of Radiological Technologists

第23回 アジア・オーストラレーシア学術交流大会 (23<sup>rd</sup> AACRT)

第28回 東アジア学術交流大会 (28<sup>th</sup> EACRT)

国民と共にチーム医療を推進しよう

*Lets promote team medical care with the nation*

## 技術の多様性と人の調和

Diversity of technology and Harmony of people

■ 2021年11月12日(金) ▶ 14日(日)

■ 東京ビッグサイト



〈Web併用〉

会長  
President

上田 克彦 Katsuhiko UEDA  
公益社団法人 日本診療放射線技師会会長

大会長  
Chairman

篠原 健一 Kenichi SHINOHARA  
公益社団法人 東京都診療放射線技師会会長



■ 運営事務局  
公益社団法人東京都診療放射線技師会  
<http://web.apollon.nta.co.jp/37jcrt/>  
E-mail: taikai2021@tart.jp

主催 公益社団法人 日本診療放射線技師会  
共催 公益社団法人 東京都診療放射線技師会  
後援 厚生労働省(予定)  
東京都(予定)

## 診療放射線技師のための フレッシューズセミナーのお知らせ

INFORMATION

プログラムは、エチケット・マナー・医療安全・感染対策・気管支解剖・胸部撮影基礎（都道府県により違いあり）など、現場ですぐ役立つ知識です。会員・非会員を問いません。

日程と会場については変更される可能性がありますので、詳細は、都道府県技師会までお問い合わせください。

### ■フレッシューズセミナー開催予定：

長崎 2月19日(金) Web開催 20日(土) 長崎ブリックホール

## 2月・3月の講習会などスケジュールのご案内

INFORMATION

### ■死亡時画像診断（Ai）研修会【e-ラーニング形式】：

Web開催 2月19日(金)～3月12日(金) ※定員になり次第締め切ります

### ■業務拡大に伴う統一講習会：

大阪 2月20日(土)～21日(日)【中止】

東京 2月27日(土)～28日(日)【中止】

### ■医療画像情報精度管理士セミナー： Web開催 2月28日(日)

### ■がん放射線治療における質の確保に向けた基礎セミナー【Webexイベント技術を用いたライブ配信】：

Web開催 2月28日(日)

### ■放射線取扱主任者定期講習：

東京 2月19日(金)・3月12日(金)

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催中止または開催方法が変更になる場合があります。

## ホームページ閲覧のお願い

INFORMATION

「業務拡大に伴う統一講習会」および「診療放射線技師基礎技術講習」の開催日程につきましては、ホームページで随時更新しておりますので、そちらをご参照ください。

■「業務拡大に伴う統一講習会」開催日程：[www.jart.jp/activity/lifelong\\_study/schedule.html](http://www.jart.jp/activity/lifelong_study/schedule.html)

■「診療放射線技師基礎技術講習」開催日程：[www.jart.jp/activity/lifelong\\_study/ib0rgt00000603l.html](http://www.jart.jp/activity/lifelong_study/ib0rgt00000603l.html)

## 論文投稿システム運用に伴う投稿規程改定の紹介

INFORMATION

2020年11月より論文投稿がオンライン化されました。これに伴い、2020年度第6回理事会で本会が定める投稿規程が一部改定されました。

これまでは「原稿を正副2部提出し、正原稿には電子媒体にて当該データを添付」（旧投稿規程引用）して本会事務局に郵送する必要がありましたが、「オンライン投稿システムを用いて投稿する」（新投稿規程引用）と改定されました。電子化により紙媒体や郵送の手間をなくし、時代に即した形式に変更されています。

投稿規程は毎号会誌に掲載されています。またオンライン投稿ページからも閲覧可能です。上記内容以外にも変更された細かな項目がありますので、会員の皆さまには論文の執筆前に必ずご確認いただくようお願い致します。

なお、具体的なオンライン投稿方法については、**本会誌2020年11月号**または本会Webサイトトップページ右側のバナー「論文投稿システムはこちらから Editorial Manager」をご参照ください。

事務所  
案内

執務時間：月曜日から金曜日の午前9時30分より午後5時30分まで。

ただし、土曜、日曜、休日、祝日、創立記念日（7月13日）および年末年始（12月29日～1月3日）は執務致しません。